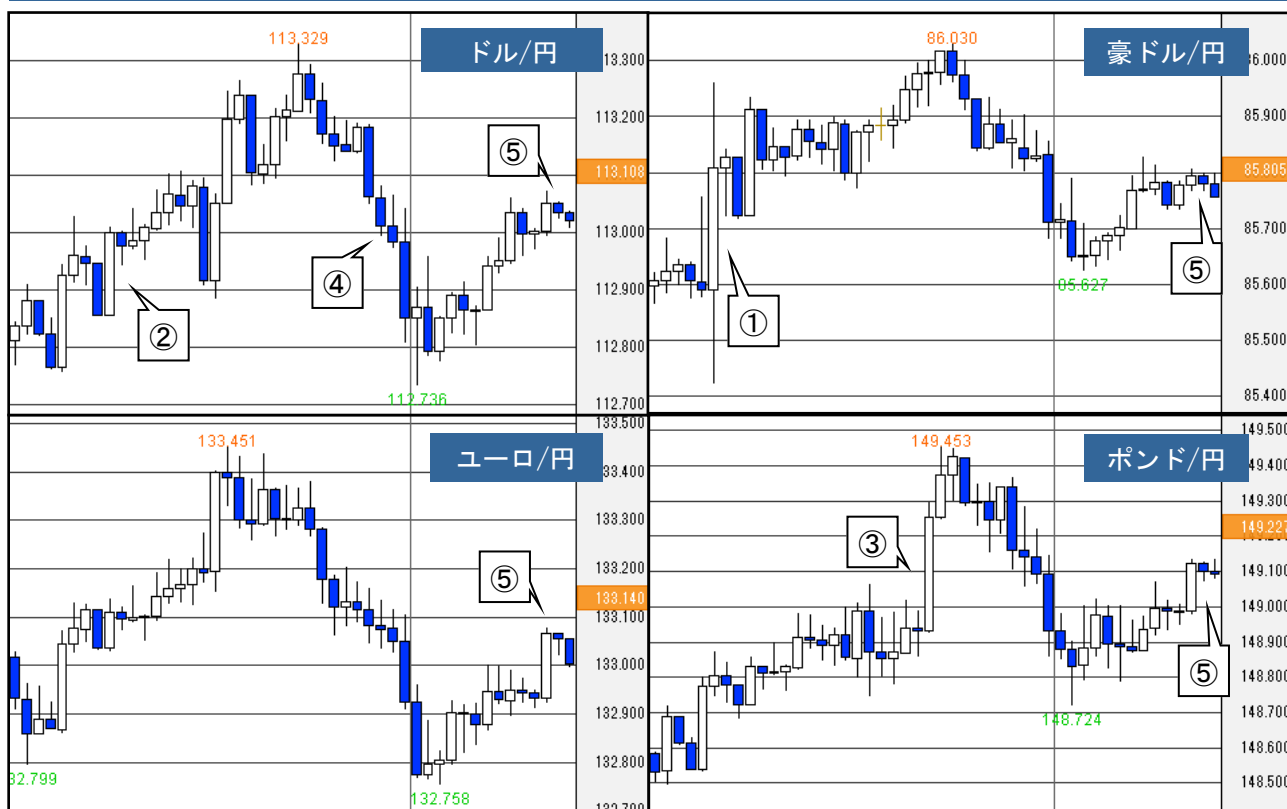


11月17日(金曜日)
ドル/円・豪ドル/円
ユーロ/円・ポンド/円

ドルは上値が重い展開

16日(木)の為替相場



期間：16日(木)午前7時10分～17日(金)午前6時55分 ※チャートは30分足(日本時間表示) 出所：外為どっとコム

- ① 豪10月雇用統計は、失業率が5.4%と予想(5.5%)より良好だった一方、就業者数は0.37万人増と予想(1.88万人増)に届かなかった。豪ドル/円は就業者数に反応して約5カ月ぶりの安値となる85.425円まで下落したが、就業者数の内訳で正規雇用者が2.43万人増加(前月は0.93万人増)していた事が判明すると買戻しが入り85.90円台に反発するなど乱高下した。
- ② トランプ米大統領が「明日は下院で重要な採決、減税は近い！」とツイート。これを受けて小幅にドルが買われた。
- ③ 英10月小売売上高が前月比+0.3%と市場予想(+0.2%)を上回ると、ポンド買いが強まった。
- ④ 米新規失業保険申請件数は24.9万件と予想(23.5万件)を上回り前週(23.9万件)から悪化。また、米11月フィラデルフィア連銀製造業指数も22.7と前回(27.9)から低下して予想(24.6)を下回った。その後、米10月鉱工業生産は前月比+0.9%と、市場予想(+0.5%)を大幅に上回った。ドルは、これらの米経済指標に対する反応は薄かったが、米長期金利や米国株(先物)が上げ幅を縮小する中で弱含んだ。
- ⑤ 小売大手企業の好決算や、税制改革法案の下院通過を好感して米国株が反発。NYダウ平均は187ドル高と堅調を維持して取引を終えた。

16日(木)の株・債券・商品市場				
日経平均	豪ASX	上海総合	英FT	独DAX
22351.12 △322.80	5943.511 △9.276	3399.250 ▼3.274	7386.94 △14.33	13047.22 △70.85
NYダウ	日10年債	豪10年債	英10年債	独10年債
23458.36 △187.08	0.0520% △0.0060	2.582% ▼0.007	1.309% △0.023	0.376% ±0.000
米2年債	米10年債	NY原油	NY金	
1.7082% △0.0248	2.3753% △0.0532	55.14 ▼0.19	1278.20 △0.50	

外為注文情報(ドル/円)		
Sell	Rate	Buy
113.60		
113.55		
113.50		
113.45		
113.40		
113.35		
113.30		
113.25		
113.20		
113.15		
113.10		
113.05		
113.00		
112.95		
112.90		
112.85		
112.80		
112.75		
112.70		
112.65		
112.60		

本日の見通し

予想レンジ	ドル/円	ユーロ/円	豪ドル/円	ポンド/円
	112.600-113.500	132.500-133.800	85.200-86.200	148.500-150.200

【ドル/円】
 昨日のドル/円は、小幅に反発するも方向感が定まらなかった。前日に付けた月初来安値(112.476円)からは持ち直したが、前々日までサポートゾーンであった113円台前半では戻り売りに押された。日・欧・米の株価が揃って反発する中、米長期金利も上昇するなどドルにとっては好環境となったが上値は伸びなかった。世界の株式市場が落ち着きを取り戻しつつある中、113円台前半の抵抗を突破できるかが改めて見どころとなるが、本日は手掛り材料が不足気味だ。米税制改革については、昨日法案が下院を通過したが、上院での審議が難航する事は目に見えており、現段階ではドル買い材料にはなりにくいだろう。週末を控えてドルの上値が重い展開が続くそう。

執筆者: 神田

本日の注目イベント

※注目度が高い順に「◎」「○」「無印」で表示 日本時間での表示

日付	時間	注目度	経済指標、イベント等	前回発表	市場予想
11/17(金)	17:30		(ユーロ圏) ドラギECB総裁、講演	—	—
	19:00		(ユーロ圏) 9月建設支出 (前月比)	-0.2%	--
	22:00		(独) バイトマン独連銀総裁、講演	—	—
	22:30	○	(米) 10月住宅着工件数	112.7万件	119.0万件
	22:30	○	(米) 10月建設許可件数	122.5万件	125.0万件
	—		EU財務相理事会	—	—

※発表時刻は予告なく変更される場合があります。また、予定一覧は信頼性の高いと思われる情報を元にまとめておりますが、内容の正確性を保証するものではありませんので事前にご留意くださいますようお願いいたします。

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご承願いたします。